



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4051 URL https://gmo-fg.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 憲太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 池澤 正光 (TEL) 03(6416)3881
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家 向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	1,285	—	163	—	163	—	110	—
2020年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 99百万円(—%) 2020年9月期第1四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	27.91	26.50
2020年9月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2020年9月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年9月期第1四半期の数値及び2021年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2020年7月15日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2020年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	6,499	3,985	58.4
2020年9月期	6,124	4,018	62.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 3,798百万円 2020年9月期 3,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,367	15.5	284	△17.6	283	△15.4	178	△9.6	44.94
通期	4,800	30.0	589	30.1	587	36.9	368	26.1	92.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期1Q	3,973,630株	2020年9月期	3,948,370株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	29株	2020年9月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期1Q	3,948,635株	2020年9月期1Q	一株

(注) 当社は、2020年9月期第1四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年9月期第1四半期の期中平均株式数(四半期累計)は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、株式市場が好調な一方で、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の再拡大等による輸出入の停滞、各種イベントの中止、その他経済活動の自粛等に伴う環境の悪化に向かい、再び経済活動の停滞が生じました。第1四半期末時点において日々の新型コロナウイルス感染症の陽性患者数は増加傾向が継続しており、依然として先行きの見通しが困難な状況が続いております。

当社グループが属する対面決済市場においては、行政主導によるキャッシュレス化の推進及びキャッシュレス決済手段の多様化等を背景にキャッシュレス決済を導入する加盟店様が増加するとともに、withコロナにおける安全な決済手段としてのキャッシュレスも追い風として、決済利用額も増加傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは「決済に変革 社会を変えるNO.1キャッシュレスプラットフォームへ」とのビジョンを掲げ、コロナ禍においても安全・安心なキャッシュレス環境を提供するべく、加盟店様のニーズに合った決済端末機器の販売及びレンタル、決済処理センターの増強、加盟店様及びアライアンス先の新規獲得等に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,285,793千円、営業利益163,502千円、経常利益163,539千円、親会社株主に帰属する四半期純利益110,204千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,391,585千円となり、前連結会計年度末に比べ367,500千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が130,132千円減少したものの、商品が363,037千円増加したこと等によるものであります。固定資産は1,107,759千円となり、前連結会計年度末に比べ6,978千円増加いたしました。これは主にのれんが11,109千円及び顧客関連資産が10,702千円、それぞれ償却により減少したものの、ソフトウェア仮勘定が71,691千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は6,499,345千円となり、前連結会計年度末に比べ374,479千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,459,185千円となり、前連結会計年度末に比べ412,423千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が129,556千円、賞与引当金が79,692千円及び役員賞与引当金が38,500千円減少したものの、預り金が598,374千円及び買掛金が55,020千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。固定負債は54,437千円となり、前連結会計年度末に比べ5,498千円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が3,277千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,513,623千円となり、前連結会計年度末に比べ406,925千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,985,721千円となり、前連結会計年度末に比べ32,445千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益110,204千円の計上により利益剰余金が同額増加しましたが、剰余金の配当157,934千円により利益剰余金が同額減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月11日に発表いたしました2021年9月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

当社グループのビジネスが立脚するキャッシュレス決済市場においては、クレジットカードブランドが推進するICチップ対応、非接触対応や、グローバルな情報技術革新やスマートフォンの普及などの新しい経済活動の拡大などを背景に、現金を媒体とせずデジタル化された手段で支払決済を行う「キャッシュレス決済」が拡大中であることに加えて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大回避に資する施策の側面からも注目されております。

当社グループでは「決済に変革 社会を変える No. 1 キャッシュレスプラットフォームへ」とのビジョンを掲げ、コロナ禍においても安全・安心なキャッシュレス環境を提供するべく推進して参ります。具体的には、引き続き加盟店様のニーズに合った決済端末機器の販売及びレンタル、決済処理センターの増強、加盟店様及びアライアンス先の新規獲得や新技術の導入などに注力し、中長期的に25%以上の売上高及び営業利益成長を継続することを目指しております。

2021年9月期については、新型コロナウイルス感染症による需要減の影響を、一定程度考慮した上で、次世代決済端末・プラットフォーム「stera」の伸長や、I o T分野における当社決済端末の拡がり、稼働端末数の増加によるストック型収益の積み上がり等により売上高及び利益面双方での拡大を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,946,028	2,815,895
売掛金	313,409	446,923
商品	1,431,692	1,794,730
その他	334,732	336,229
貸倒引当金	△1,777	△2,192
流動資産合計	5,024,084	5,391,585
固定資産		
有形固定資産	58,898	58,516
無形固定資産		
ソフトウェア	431,270	426,676
ソフトウェア仮勘定	77,588	149,280
顧客関連資産	171,243	160,541
のれん	266,630	255,520
その他	5,880	5,047
無形固定資産合計	952,613	997,066
投資その他の資産		
敷金	24,488	24,277
破産更生債権等	251	1,091
繰延税金資産	61,297	24,686
その他	3,484	3,212
貸倒引当金	△251	△1,091
投資その他の資産合計	89,269	52,176
固定資産合計	1,100,781	1,107,759
資産合計	6,124,865	6,499,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	499,574	554,595
未払法人税等	158,334	28,778
預り金	1,064,278	1,662,653
賞与引当金	95,300	15,608
役員賞与引当金	38,500	—
その他	190,773	197,550
流動負債合計	2,046,761	2,459,185
固定負債		
繰延税金負債	52,434	49,157
その他	7,501	5,280
固定負債合計	59,936	54,437
負債合計	2,106,698	2,513,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,123	1,546,362
資本剰余金	1,546,234	1,559,473
利益剰余金	740,576	692,846
自己株式	—	△478
株主資本合計	3,819,934	3,798,204
新株予約権	0	0
非支配株主持分	198,233	187,517
純資産合計	4,018,167	3,985,721
負債純資産合計	6,124,865	6,499,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,285,793
売上原価	819,605
売上総利益	466,187
販売費及び一般管理費	302,684
営業利益	163,502
営業外収益	
受取利息	26
その他	58
営業外収益合計	85
営業外費用	
支払利息	46
その他	2
営業外費用合計	48
経常利益	163,539
税金等調整前四半期純利益	163,539
法人税、住民税及び事業税	30,717
法人税等調整額	33,333
法人税等合計	64,050
四半期純利益	99,489
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,715
親会社株主に帰属する四半期純利益	110,204

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	99,489
四半期包括利益	99,489
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	110,204
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,715

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。